



国土交通省
信濃川河川事務所

記者発表資料

令和2年10月22日

本資料の発表をもって解禁

迅速な対応で水質事故を防ぐ

— 信濃川中・下流の行政機関等が水質事故対応実技訓練を行います —

冬期間は暖房器具の燃料である灯油等を扱う機会が著しく増えるため、取扱いミスによる河川への油の流出事故が多発します。

信濃川水系水質汚濁対策連絡協議会では、厳冬期を目前に控え、関係者が集まり、事故発生時に迅速な対応が行えるように水質事故対応実技訓練を以下のとおり実施します。

◇日 時：令和2年10月27日（火） 14時00分～16時00分

◇会 場：新潟県燕市大川津 せせらぎ水路（大河津出張所敷地内）

◇訓練内容：屋外講義（水質事故の対応方法）
オイルフェンス設置及び回収等の実技訓練
※荒天時は中止となります。

【昨年度の訓練状況】



同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ
長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ
小出郷新聞、小千谷新聞
越南タイムス、FMゆきぐに
エフエム魚沼、建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門職 平塚 洋一郎（ひらつか よういちろう）
電話：0258-32-3020（内線216）
FAX：0258-33-8168

別紙

■会場案内等

日時： 令和2年10月27日(火) 14:00～16:00

場所： 新潟県燕市大川津 せせらぎ水路(大河津出張所敷地内)

①水質事故の対応方法(屋外講義)

②オイルフェンス設置及び回収等の実技訓練

2班に分け、①と②を交互に実施



■「②水質事故の対応方法(説明指導)」講師のご紹介

特定非営利活動法人 自然エネルギー・環境協会(REO)

北関東・東北支部

伊藤 京子 氏

REOとは

Recycle Energy Environment Organization

の略称で、REOとは、資源としてまた環境汚染原因として化石燃料に取り囲まれた現代社会において、地域レベルでの温暖化対策、水資源保全への取り組みを推進するために、自然エネルギーを利用した生活環境の創造、水質汚濁対策に関する研究・啓発活動を行い、自然環境に寄与することを目的とする団体です。

(同法人HPより)